

アジア・スマート ロジスティクスファンド

【繰上償還 運用報告書(全体版)】

(2025年4月22日から2025年6月4日まで)

第 8 期
償還日 2025年6月4日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2018年4月26日から2025年6月4日まで
運用方針	日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の株式
当ファンドの運用方法	<p>■日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業の株式に投資します。</p> <p>■実質的な運用は、アジアのリサーチ力に強みのある、スミトモ ミツイ DSアセットマネジメント(ホンコン)リミテッドが行います。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>
組入制限	<p>■株式への投資割合には、制限を設けません。</p> <p>■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</p>
分配方針	<p>■年1回(原則として毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。</p> <p>■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みまず)等の範囲内とします。</p> <p>■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは日本を除くアジア・オセアニア各国・地域の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間:午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)

アジア・スマートロジスティクスファンド

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 率 比	純 資 産 額
		税 分 配 込 金 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	百万円
4 期(2022年 4 月20日)	15,042	0	△ 2.0	85.3	11.1	1,142
5 期(2023年 4 月20日)	12,988	0	△13.7	91.4	5.2	707
6 期(2024年 4 月22日)	14,715	0	13.3	89.5	6.3	569
7 期(2025年 4 月21日)	15,487	0	5.2	—	—	401
(償還日)	(償還価額)					
8 期(2025年 6 月 4 日)	15,323.84	0	△ 1.1	—	—	388

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

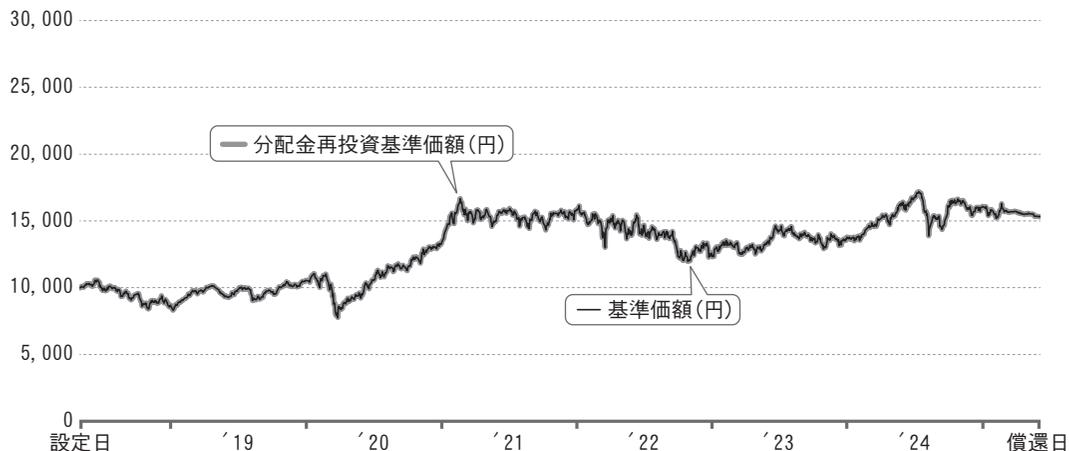
年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 率 比
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2025年 4 月21日	15,487		—	—	—
4 月末	15,506		0.1	—	—
5 月末	15,327		△1.0	—	—
(償還日)	(償還価額)				
2025年 6 月 4 日	15,323.84		△1.1	—	—

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

設定以来の運用状況(設定日(2018年4月26日)から償還日(2025年6月4日)まで)

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略(設定日(2018年4月26日)から第7期末(2025年4月21日)まで)

当ファンドは、日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のスマートロジスティクス関連企業[※]に投資しました。なお、外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

※スマートロジスティクス関連企業とは、ロジスティクス（物流）のほか、eコマース（電子商取引）、自動化等に関連する企業を含めて、ロジスティクスビジネスにおけるイノベーションに関連し、成長が期待できる企業をいいます。

上昇要因

- ・ 設定以降、高い経済成長力への期待からインドの株式市場が大幅に上昇したこと
- ・ 設定以降、情報技術の進歩や生成AI市場の成長期待で台湾の株式市場が大幅に上昇したこと
- ・ 2021年1月から2024年6月末にかけて、日本が金融緩和策を維持したことなどから、米ドルや投資対象市場の通貨に対して、円が下落したこと

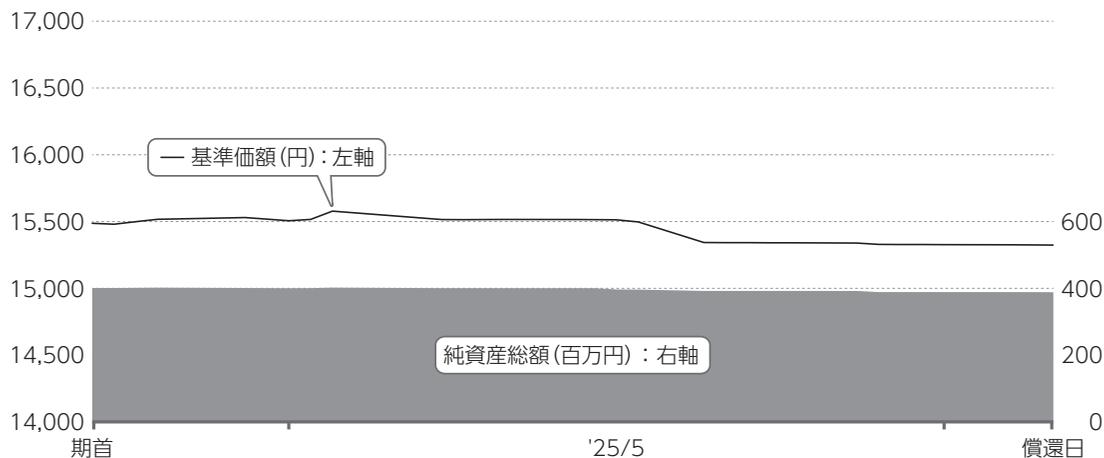
下落要因

- ・ 設定以降2024年1月末まで、COVID-19の影響や中国の成長性の鈍化懸念から香港市場が下落したこと

1 運用経過

基準価額等の推移について(2025年4月22日から2025年6月4日まで)

基準価額等の推移



期 首	15,487円
-----	---------

償 還 日	15,323円84銭
-------	------------

騰 落 率	-1.1%
-------	-------

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年4月22日から2025年6月4日まで)

当ファンドは、日本を除くアジア・オセアニア各国・地域のスマートロジスティクス関連企業に投資しました。なお、外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

ただし、繰上償還のため、前決算期末までに保有する全株式を売却していました。そのため、今期は償還までの間、キャッシュを中心とした運用を行いました。

下落要因

- ファンド運営に関わる諸費用の支出があったこと

投資環境について(2025年4月22日から2025年6月4日まで)

アジア・環太平洋地域の株式市場は総じて上昇しました。為替市場では、米ドルおよび投資対象市場の通貨は円に対して上昇しました。

株式市場

2025年に入って世界の株式市場は、米国のトランプ大統領が、強硬な関税政策の導入を発表したことから、世界景気への不安が台頭し、混乱の中、下落して前期末を迎えました。

その後、前期末から繰上償還日の間、米国は相互関税の実施時期を遅らせるなど譲歩の姿勢を見せたことから、アジア・環太平洋地域の株式市場は反発しました。

特に香港市場は、米国と中国が追加関税の税率を一定期間引き下げることで合意したと発表されたことや、中国人民銀行(中央銀行)が銀行貸出金利の指標となるローンプラ

イムレート(最優遇貸出金利)を引き下げたことが好感されました。

その他の市場では、中央銀行が政策金利を引き下げ、景気を支援する姿勢を示したインドネシアや、大統領選挙後に市場改革が進展することやさらなる金融緩和が実施されることなどへの期待から韓国などが上昇しました。

為替市場

米ドルは、米国の関税政策の緩和に伴う世界的な景気後退懸念の後退に伴って、対円で上昇しました。投資対象市場の通貨も概ね米ドルに準じた動きとなりました。

ポートフォリオについて(2025年4月22日から2025年6月4日まで)

●株式組入比率

期初において株式組入はありませんでした。償還までの間は、キャッシュを中心とした運用を行いました。

ベンチマークとの差異について (2025年4月22日から2025年6月4日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について (2025年4月22日から2025年6月4日まで)

償還のため、該当事項はございません。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

アジア・スマートロジスティクスファンド

1万口当たりの費用明細 (2025年4月22日から2025年6月4日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	31円	0.204%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は15,434円です。
(投信会社)	(15)	(0.099)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(15)	(0.099)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.005)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(－)	(－)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) その他費用	182	1.181	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(30)	(0.192)	保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(－)	(－)	監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(153)	(0.989)	そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	214	1.385	

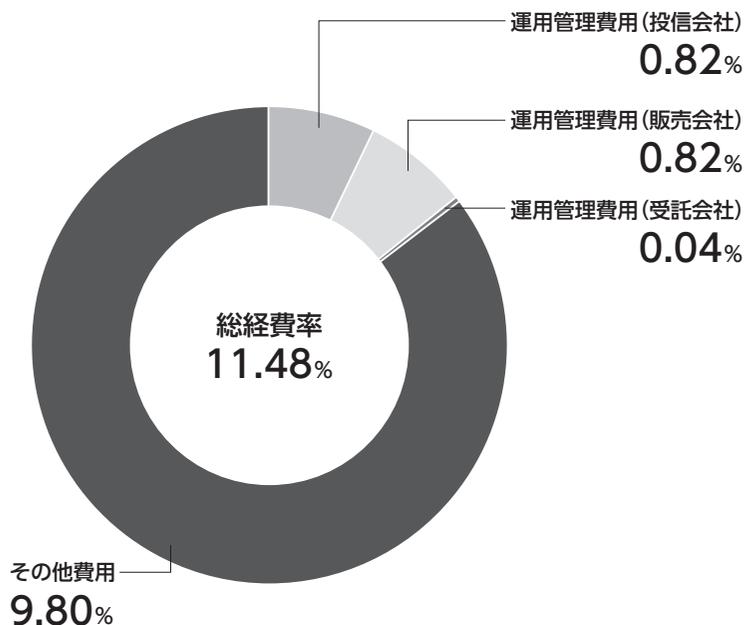
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は11.48%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025年4月22日から2025年6月4日まで)

当期中における記載すべき項目はありません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年4月22日から2025年6月4日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年4月22日から2025年6月4日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年6月4日現在)

償還日現在の組入れはありません。

■ 投資信託財産の構成

(2025年6月4日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 389,513	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	389,513	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2025年6月4日現在)

項 目	償還時
(A) 資 産	389,513,719円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	389,508,665
未 収 利 息	5,054
(B) 負 債	1,189,733
未 払 解 約 金	361,364
未 払 信 託 報 酬	828,369
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	388,323,986
元 本	253,411,670
償 還 差 損 益 金	134,912,316
(D) 受 益 権 総 口 数	253,411,670口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	15,323円84銭

※当期における期首元本額258,970,351円、期中追加設定元本額19,498円、期中一部解約元本額5,578,179円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年4月22日 至2025年6月4日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	212,430円
受 取 利 息	212,430
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,125,561
売 買 益	1,093,051
売 買 損	32,510
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,491,862
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 4,153,871
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	92,553,078
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	46,513,109
(配 当 等 相 当 額)	(16,658,372)
(売 買 損 益 相 当 額)	(29,854,737)
(G) 合 計 (D + E + F)	134,912,316
償 還 差 損 益 金 (G)	134,912,316

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するため要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は248,548円です。

■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2018年4月26日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年6月4日		資産総額	389,513,719円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	1,189,733円
				純資産総額	388,323,986円
受益権口数	1,836,692,177口	253,411,670口	△1,583,280,507口	受益権口数	253,411,670口
元本額	1,836,692,177円	253,411,670円	△1,583,280,507円	1万円当たり償還金	15,323円84銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	3,143,724,537円	3,187,074,151円	10,138円	0円	0.00%
第2期	1,833,259,050	1,688,776,698	9,212	0	0.00
第3期	1,188,309,042	1,823,573,215	15,346	0	0.00
第4期	759,694,363	1,142,730,456	15,042	0	0.00
第5期	544,952,356	707,790,507	12,988	0	0.00
第6期	387,154,097	569,681,070	14,715	0	0.00
第7期	258,970,351	401,060,940	15,487	0	0.00

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。